

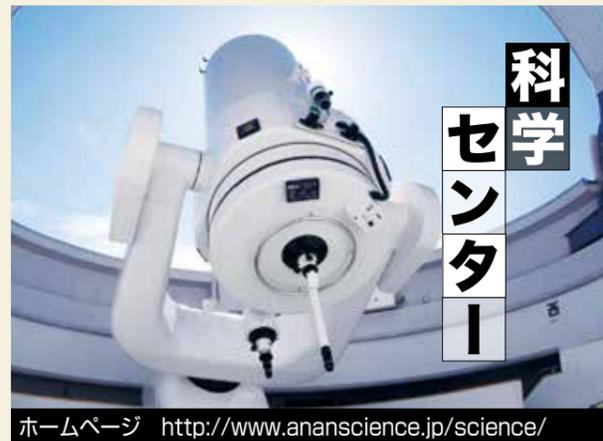


## ■ 夢ホール ホワイエコンサート 「セロ弾きのゴーシュ」

**日時** 7月11日(土) 14:00~14:45  
**場所** 夢ホール ホワイエ  
**入場料** 500円 (ワンドリンク付き)  
 未就学児は入場無料  
 ※仲良しチケット 2人以上で1人400円  
 (前売りのみの取扱い)  
**出演** 朗読 住友美代子 (朗読サロン「さざなみ」)  
 チェロ 加藤建男 (徳島交響楽団)  
**問い合わせ** 文化会館 ☎21-0808 へ

## ■ 「第8回コスモホール音楽祭」 出演者募集!

**日時** ①邦楽の部 9月26日(土) 14:00開演予定  
 ②洋楽の部 27日(日) 14:00開演予定  
**場所** コスモホール (情報文化センター)  
**出演者** 市内在住の方  
 (グループは阿南市民を1人以上含む)  
**演奏方法** 原則として生演奏  
**演奏形態** 独奏、重奏、合奏、独唱、重唱、合唱  
**入場料・参加料** 無料  
**申込方法** 申込書 (情報文化センター、文化会館、市民会館、各公民館、市立図書館等に備え付け) を情報文化センターへ提出してください (郵送可)  
**申込締切日** 8月9日(日) (必着)  
**問い合わせ** 情報文化センター ☎44-5000 へ



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

## ■ 講演会 国史跡「阿波遍路道」 ～文化財としての遍路道～

**概要** 現在徳島県の国史跡となっている「阿波遍路道」は勝浦町と阿南市の約7.25kmとなっています。阿南市ではさらなる追加指定のための取組を継続して実施しており、平成27年1月16日には一宿寺から太龍寺までの遍路道(「かも道」) 全長4.4kmのうち1.34kmを追加指定するために文化庁に意見具申をおこないました。また徳島県教育委員会や他市町村でも国史跡指定の取組が進んでいます。今回、国史跡指定のための遍路道調査の取組について報告し、また徳島県や他市町村の調査事例を発表していただき、遍路道の文化財的価値などを広く一般に周知することを目的とした講演会を実施します。

**日時** 7月4日(土) 13:00~16:30  
**場所** 文化会館 研修室  
**内容** 徳島県内の遍路道調査  
 (徳島県教育委員会 辻 佳伸)  
 小松島市の遍路道について  
 (小松島市教育委員会 岡本和彦)  
 阿南市の遍路道について  
 (阿南市文化振興課 向井公紀)  
**問い合わせ** 文化振興課 ☎22-1798 へ



七丁石付近の遍路道

## 阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

### 宰相と権官

宰相

今日、「宰相」と言えば内閣総理大臣である。しかし、王朝時代から江戸時代にかけてワンサとおつた。宰相は「参議」の唐名である。朝廷で閣僚に相当する者に太政大臣、左大臣、右大臣、内大臣、大納言、権大納言、中納言、権中納言、参議がいた。

中納言以上は正一位から従三位までの者が任命された。参議は正四位下だった。平安時代ではこれらの公卿は平均して二十人前後。多い時で三十二人もおつた。後に「准参議」、「非参議」まで置かれた。江戸時代

### 親任国

織田信長は天文二十三年(一五五四年)、「上総守」を自ら名乗っている。しかし、上総守と書かれているのはこの一回だけだ。翌二十四年には「上総介」と改めている。

上総守、上野守、常陸守は「親王任国」で親王しかなれなかつた。信長は永禄十一(一五六八)年に「禅正忠」を名乗っている。これらを見ても、信長の自称であることが分かる。もつとも、前年十月に信長は小牧山から岐阜稲葉山城へ移っている。正親町天皇から綸旨を受け取った。宛名は「織田尾張守殿」となっている。この年の前後、尾張守に任じられていることが分かる。余談だが江戸時代大名たちが敬遠した官職名に「治部少輔」と「尾張守」がある。

治部少輔は石田三成が使ったから。尾張守は北條氏の家臣松田憲秀が使った受領名である。松田尾張守憲秀は豊臣秀吉の小田原攻めに際して秀吉に寝返った。秀吉は憲秀を厚遇するどころか切腹を命じた。憲秀の名は裏切り者として知られておつた。

### 権官

役職名や階級に「権」の名が付くことが多い。権大納言、権中納言、権大僧正、権大僧都に付く権は正の次位を現わすのが一般的である。



JR 安土駅前  
織田信長像

江戸時代、権を「ケン」と解する例がある。前回、「黄門水戸光圀」の事を書いた。「黄門」は中納言の唐名である。正式に言えば光圀は「中納言」ではなく「権中納言」である。江戸時代、大納言、中納言として任命することはなく、全て「権大納言」、「権中納言」であつた。しかし、使用する時に「権」の呼称は省かれている。

話は飛ぶが、本妻(妻)ではない女(妾、二号)を「権妻」と言つた。今ではこのことを知っている人は少ない。明治時代の新聞に「権妻を求む」という広告がのつた。「権妻」を読む者は分かつた。明治らしい。以下の事は嘘かほんとのことか知らないが、昭和時代の話。金融機関が金を貸し出す場合、信用調査を行う。財産はもちろん社会的信用度、人柄まで調べるだろう。その際愛人(二号)の有無も調べたそう。二号がおればそれなりの財力があると見たのだろう。

## サマーサイエンススクール

(有料・要申込)

3日間かけて、実験や工作、昆虫や植物の標本作りを行います。夏休みの宿題にもピッタリです。なお、2日目、3日目は希望により植物・昆虫の2つコース分かれて活動します。

**日程** 【植物・昆虫コース共通】7月25日(土) 26日(日) 【植物コース3日目】8月2日(日) 【昆虫コース3日目】8月9日(日) 午前9時~午後4時

**内容**  
 1日目 「藍染体験をしよう」、「ドライアイスの実験」、「ペットボトルエコライトを作ろう」、「選択工作」など  
 2、3日目 植物採集、昆虫採集と標本作り

**対象** 3日間とも参加できる小学3年~中学生

**定員** 50人

**参加料** 1人 2000円

**参加方法** 市内小中学校を通じて配布される所定の申込書か、ホームページからお申し込みください。くわしくは、お問い合わせください。

## おもしろ科学実験 (無料)

夏休み期間中は平日午後2時20分~、土・日曜日は午前11時~、午後2時20分~実施しています。

**問い合わせ** 科学センター

(☎42-1600) へ

7月の休館日

6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)